



お地蔵さん 新春号



—基本理念—
 多年にわたり社会の進展に寄与されてきた高齢者の尊厳を保持しつつ、自立と豊かな生活を支援します。
 —行動方針—
 「あんしん」、「ぬくもり」そして「やさしさ」
 「あんしん」・・・笑みを絶やさず、笑顔であいさつ。
 「ぬくもり」・・・手を添え、手の温もりを伝えます。
 「やさしさ」・・・目を見つめ、「気づき」で見守ります。

明けましておめでとうございませう。皆様、健やかな新年をお迎えになられたことと心からお慶び申し上げます。旧年中もエルホーム芦屋の事業運営に多大なるご理解とご協力を賜りまして、ご利用者様、ご家族様、行政・各関係機関や地域の皆様、ボランティアの方々、改めて心より御礼申し上げます。

昨年年初頃までは新型コロナウイルス感染拡大の不安が続きましたが、五月にコロナウイルスの取扱いが変更されて以降、施設内の落ち着きと合わせて、皆様のご理解を賜りながら、ご家族様のご来訪面会を緩和させて頂き、皆様のご来訪面会を緩和させて頂き、皆様のご来訪面会を緩和させて頂き、「コロナ禍前」に近づけることができたと思えます。皆様に「明るいエルホームが戻ってきました！」と喜んで頂けて私どもも嬉しく感じ、和やかな皆様から「元気」を頂戴し励みになります。感謝申し上げます。

本年は「辰年」で、夏にオリンピックも開催されますので、活気がでる年になれば何よりです。職員一同、皆様が明るく健やかに過ごして頂けますよう、尽力して参りたいと思っております。本年も皆様からのご支援とご指導をお願い申し上げます。



新春のご挨拶 常務理事 満仲 昭夫



十一月秋の深まりを感じる季節、肌寒くなってきた日に焼くもを行いました。四十本ほどのさつま芋と濡れた新聞紙とアルミホイルを準備して、入居者の皆様に包んで頂き、丁寧に包まれました。その後、中庭で無事に焼くことができました。焼きたてのさつま芋は、皆様の目の前にお持ちして、好みの大きさ・形のものを選んで頂きました。選んださつま芋をまるまるお渡ししたところ、上手に皮をむいて「とても美味しい」「甘い」と喜ばれながら、ほとんどの方が一本まるまる召し上がりました。



老健 焼いも



☆毎年、この時期にケアハウス事務所に設置するクリスマスツリー。普段は職員が飾りつけをしていますが、皆でやれば楽しいのでは？と思入居者の皆様に一人一飾りでお手伝い頂きました。皆様夢中で一つの飾りが二個三個とあつという間に完成しました。男性の方々もご協力頂きよいクリスマスを迎える事が出来ました。

☆コロナ禍で「閉館」していたエルシネマが復活しました。約三年ぶりとなる上映は『禁じられた遊び』『慕情』といった不朽の名作で、上映前より「今日は映画よね」「懐かしいわあ」等の声が多く聞かれ、十名以上の入居者様が来館されました。上映後には「良かった」「懐かし」「感動した」と喜んで頂けて嬉しく思いました。今後は、邦画も上映したいと思っております。



ケアハウス 三年ぶりの復活！エルシネマ☆ みんなの合作！世界のクリスマスツリー





特養二階 クリスマス会 二人羽織



十二月三日フロアでは、ひと足早くクリスマス会が行われました。お昼には、煮込みハンバーグやデザート等、特別な昼食を皆様楽しまれていました。昼食後には、職員による「二人羽織」を披露、おでんやケーキを二人羽織で食べようとする姿に皆様一喜一憂され

「もうちよい右、上よ！」など大きな応援の声を頂き、職員も一緒になつて笑い声に包まれる催しとなりました。その後、皆様へ職員からクリスマスプレゼントをお渡しし、おやつにケーキを召し上がって頂きました。プレゼントの膝掛けを早速使われる方や「お昼からご馳走でお腹いっぱい」と言われる方、笑顔溢れるクリスマス会となりました♪



もつと上

二人羽織

特養クリスマス会!

特養二階 クリスマス会

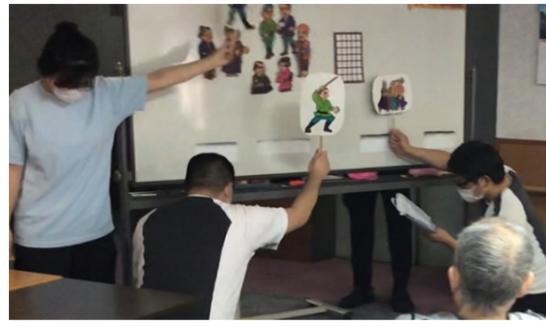
一年に一度のメイン行事の一つで、一年を締めくくるにふさわしいクリスマス会を開催しました! 多彩な出し物に抱腹絶倒! ハンバーグやケーキのごちそうに舌鼓、プレゼントでは歓喜! 笑顔あり、会話も盛り上がり、いつもと少し違った雰囲気を楽しんで頂くような行事をフロアで取り組んでいきたいと思ひます。今後もご入居者様が楽しんで頂けるような行事をフロア



特養四階 クリスマス会 水戸黄門



十二月に入り季節も進んだ頃、少し早いですがクリスマス会を行いました。今回は「水戸黄門」をペーパーサート(紙人形芝居)を使い、職員が演じました。当日までに職員が一生懸命練習に打ち込み本番にのぞみました。おなじみの展開ですが、熱のこもった職員の演技にご入居者様からは笑い声や拍手も聞かれ「とても面白かった!」と評価頂きました。企画して本当に良かったと思ひます。昼食は、ハン



ンバーグ、デザートはケーキとお腹いっぱい召し上がって頂きました。今年が皆様にとって良い一年でありますように。



この紋どころが目に入らぬか~!

ヘルマンハープ演奏会

十二月十三日地域交流スペースでのオレンジカフェフォーラムでも恒例のヘルマンハープ(プッチェリーゼ)のクリスマス演奏会が行われました♪ ハープのやさしい音色に包まれて参加者皆でクリスマスソングを口ずさみながら、今年も皆で集えることに感謝して、楽しいひとときを過ごしました。たくさん参加者の皆様、演奏者の皆様ありがとうございました。



★ ★ ★ ★ ★
デイサービス ドライブ
 ★ ★ ★ ★ ★

え る
笑流食堂



今年は二年ぶりに紅葉ドライブに出かけました！十一月二十八日は、ちょうど見頃で車内では「うわー綺麗ねー！」「あの木のもみじは真っ赤だよ！」と大賑わいでした。コロナ禍以降、久しぶりの外出行事で、お天気にも恵まれてとても良い気分転換になり、皆様とても喜んでくださいました。笑流食堂では『食欲の秋』も大賑わい！お彼岸にちなんでおはぎを作ったのですが、皆様食欲が前に立ってしまっただけで、完成する前についパクツとつまみ食いなど……！あんこときな粉、両方のおはぎを作ったのですが、作るより食べてしまう時間の方があつという間でした。



成する前についパクツとつまみ食いななど……！あんこときな粉、両方のおはぎを作ったのですが、作るより食べてしまう時間の方があつという間でした。



★ ★ ★ ★ ★
地域事業 オレンジカフェ・セミナー
 ★ ★ ★ ★ ★

十一月には「もしもの時のための人生会議」と題して特養杉田看護師から人生会議（ACP）の事や最期を迎える状態になったときにどんな選択肢があるのか施設での看取りとは？という内容で講演し、これからのことを考えるきっかけになりました。ワンコインセミナーでは、十二月七日お口のフレイルの話とともにヤクルトの空き容器を使ったサンタ作り、毛糸を容器に巻き付けて帽子を作って、凄じ集中力！良いお土産ができました。オレンジカフェオーラムでは認知症カフェとして地域の方々に集える場の提供を企画実施しました。後のおしゃべり会も復活し、初めて参加の方、毎回参加の方も楽しくお話される様子によかったと胸をなでおろしています。今年も「気持ちと体の健康、フレイル予防」色々企画していきます、お楽しみにご参加ください。



◆ ◆ デイサービス ◆ ◆



おおい あきこ
大井 昭子
 (介護職員) R5. 12. 1入団
 ①映画鑑賞
 ②パスタ
 ③仕事を覚えるのに時間がかかり、ご迷惑をおかけしますが一生懸命頑張りますのでよろしくお願いいたします。



あさほり けんじ
浅堀 謙次
 (運転職員) R5. 10. 16入団
 ①古いフィルムカメラ収集
 ②ラーメン
 ③見かけたら気軽に話かけて下さい。



かい せつろう
貝 摂郎
 (運転職員) R5. 12. 18入団
 ①ドライブ 旅行
 ②鮭のお茶漬け
 ③お世話になります。よろしくお祈りします。



◆ ◆ 特 養 ◆ ◆

すが ともみ
須賀 智美
 (言語聴覚士) R5. 10. 1入団
 ①Webデザイン グラフィックデザイン
 ちいかわ
 ②Sushi (寿司)
 ③ことばや声、飲み込みのことなら何でも相談してください！



◆ ◆ デイサービス ◆ ◆

くの ともこ
久野 智子
 (看護職員) R5. 11. 1入団
 ①お菓子作り 旅行
 ②いちご チョコレート 甘いもの
 ③早く仕事を覚えられる様に頑張ります。よろしくお祈りします。



◆ ◆ 新人職員紹介 ◆ ◆



- ①趣味
 ②好きな食べ物
 ③みんなに一言

☆職員募集中☆

ご家族、お知り合いの方で「介護の仕事」に関心のある方がいらっしゃいましたらご紹介ください。よろしくお願いいたします。只今、介護職員・看護職員 募集中です。

行事予定

＜地域交流関係＞

地域交流スペースの行事 一部再開です

現在、地域交流スペースでの行事、お部屋の貸し出し再開、喫茶営業は月2日を再開しております。エルホーム芦屋をご利用のグループも少しずつお声をかけをしており、陶芸教室や手芸等も再開しています。但し、高齢者施設内にて館内マスクをお願いしております、ご不便もおかけしますがご協力よろしくお願い致します。

＜岸添先生の健康体操＞

再開予定で1月18日は体験会をいたします。

＜オレンジカフェフォーラム＞ エルホーム芦屋

1月10日（水）講談を聞いてフレイル予防

2月は、極寒期のためお休み

3月6日（水）回想法～昔のことをお話しましょう

＜介護技術講習会＞

2月8日（木）食べてみよう、知ってみよう

嚥下調整食

を予定しています。ご参加お待ちしております。



白かゆ、カレー、すりおろしリンゴ

達するかも研修内容に含めました。その後は、試食とグループワークを行い、今後の課題等について話し合いを行いました。食事委員会では、今後も定期的に研修を行っていききたいと思っております。



十月十八日（水）にエルホーム芦屋職員と地元の浜町自主防災会の方々にも参加して頂き研修を行いました。「業務継続計画（BCP）」とは、災害時に施設が被災し人や物等利用できる資源に制約がある状況下で、優先的に実施すべき業務を決め、業務の執行体制や対応手順等、事業継続に必要なことを定める計画のことです。今回は、震度6強の地震が発生し、市内全体で停電・断水となり、厨房が使用不可のため、フロアで調理するという設定で行いました。まず、職員の安全確認を行い、その後、非常食を調理しました。非常食を提供する際に重要なことは、食中毒や誤嚥・窒息、アレルギー等を考慮して安全に提供することです。そのため、提供時間の管理や食事形態、アレルギーの有無を手伝いに来てくれた方々にどのように伝



業務継続計画（BCP）における「非常食提供」に関する研修



ボランティアの受け入れを徐々に再開しております。芦屋市ひとり役活動現在は、屋外での活動とデイサービスでの音楽ボランティア、囲碁、髪乾燥と特養での洗濯たたみに入っております。引き続きナルク芦屋さん（売店運営と屋内水やり、特養髪乾燥、ピアノ演奏）なでしこグループさん（花壇のお世話）増田さん（折り紙カレンダー）のご支援を頂きありがとうございます。新型コロナウイルスの5類に伴い、段階的にボランティアや地域交流スペースの利用等の再開を始めてきました。皆様には、日頃のボランティア協力に感謝し、御礼を申し上げます。

ボランティアの皆さま、ご支援くださった皆さま、いつも本当にありがとうございます！ 職員一同

リングプル回収のお願い

車椅子との交換を目指して集めている空き缶のリングプル、三台目を目指しており目標の七百五十キロ（二リットルペットボトル千二百五十本）の回収を開始し、只今、二百本です。宮川幼稚園様、西蔵こども園様、尼崎信用金庫様、打出小槌町の皆様その他地域の皆さんからも沢山頂きました。ありがとうございます。併せて、倉橋様のペットボトルキャップ回収も支援しています。今後ともご協力よろしくお願いいたします。

★ご支援くださった方々のご紹介

Ⅱ 寄贈品Ⅱ 進藤様（車椅子）
当法人の運営にご理解、ご協力頂きまして誠にありがとうございます。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

★編集後記

新年あけましておめでとうございます。昨年はコロナ後から徐々に日常を取り戻す年でした。しかしながら高齢者施設では、感染対策継続中で、ウィズコロナをふまえて、どれだけ以前のような日常を過ごして頂けるのか取り組みは今年も継続してまいります。どうぞよろしくお願い致します。今年も様々な行事の様子をお届けいたしております。エルホーム芦屋のホームページでも、いろいろお知らせをさせて頂いております。まだご覧になっていらっしゃらない方は是非一度ご覧下さい。次回の発行は令和六年四月十日の予定です。ご意見、ご要望等ございましたら左記までお寄せ下さい。末筆ながら当法人が阪神淡路大震災を受けて発足したことを鑑み、一月一日能登半島地震にあわれました方々へ心からお見舞いを申し上げます。

※ 本広報誌に関するお問い合わせ、ご質問につきましては左記連絡先までご一報願います。

【電話】 〇七九七ー三五ー八三四一
【担当】 地域事業推進グループ 宮下まで

